

館報

こむらさき

発行：犀北第二区公民館

発行人：松本 初男

編集：広報部

印刷：カシヨ株式会社

就任のご挨拶

自治会長 西澤 秀夫

日頃より大変お世話になっております。

本年度自治会長を務めることになりました1組の西澤です。まだまだ未熟な点が多々あると思いますが自治会役員をはじめ区民の皆様のお力添えをいただきながら、精一杯務めさせていただきます。

新型コロナウイルスが5類移行になり2年目になります。自治会の行事・活動も従来と同じ形となかなかならない状況ですが徐々に戻りつつあります。今後とも感染状況に配慮しながら一歩でも本来の活動に戻していきたいと思っています。ただこのコロナ禍の4年間の空白は大きく活動が自粛され、行事等が行われなかったり、役員が代わったりして運営に四苦八苦している面があります。自治会は、思いやり・

助け合い・人とのつながり・

人と人との和が大切だと思います。コロナ禍後の自治会の運営の在り方を検討し、「子供からお年寄りまで安心・安全な明るく住みよい地域」づくりに努めていきたいと思えます。

区民の皆様の一層のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

春のあいさつ運動

公民館長 松本 初男

6月19日朝、役員3名で7名の子供達に「おはようございます」の声をかけ、登下校中に事故に遭うことが無い事を祈り見送りました。

子供達が渡る横断歩道を通過する車を見ると、速度超過で走行している車が多いように見えます。子供達に注意するようにお願いします。



安茂里スポーツの祭典

2組 柳沢 研

去る5月26日、2019年
以来となるソフトバレーに参
加しました。

犀北第二団地といえば高齢
化の波の中、野球への参加が
難しくなってきたっており、区民
の皆様の期待を一身に受け試
合に臨みました。ここだけの
話ですが、参加は6チームと
いうこともあり、密かに上位
入賞を狙っての参加です。結
果、予選リーグ1勝1敗で通
過した後、3位決定戦を見事
勝利し念願の賞状を獲得する
ことができました。ソフトバ
レーでの3位という結果は当
区二度目の快挙となります。

試合後、賞状を囲んでの懇
親会は区長、公民館長、公民
館役員の方々のご配慮により
大変楽しいひとときを過ごす
ことができました。区民の皆
様に感謝致します。

今年は赤塩キャプテンの人
柄により集められた新メン
バー(西澤家、菊川家)の大

活躍に支えられ、今後も期待
せざるにはいられません。

当区の高齢化を憂いていま
したが、第2世代、第3世代
が育っていることを実感し、
心地よい一日となりました。



「区民レクリエーション 赤倉温泉」

公民館活動より

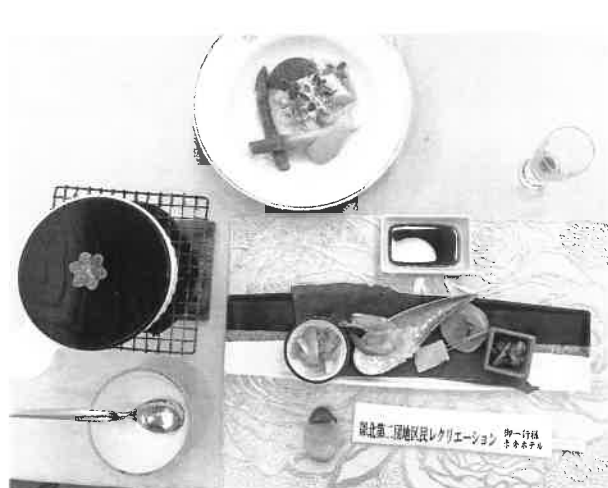
昨年度より再開した公民館活動ですが25名参加のもと、6月23日(日)「赤倉温泉」方面へレクリエーションが催行されました。

公民館を出発し信濃町「道の駅」に立ち寄り赤倉では200年の老舗「赤倉ホテル」にて温泉(露天風呂など)と食事を楽しみました。

帰りの信濃町「小林一茶記念館」では、約二万句もの俳句を残したとされる一茶の生涯やふるさとでの暮らしぶり、文学を堪能することができました。

途中雨にも遭遇することとなりましたが、雨にも負けることなく終始大いに盛り上がりました。

これからも区民の皆さんが大勢参加出来る企画を開催したいと思います。



育成会活動
 育成会長 **大日向 真由美**

4月20日の土曜日に、育成会主催の資源回収が行われました。

今年、新たに1年生3名を迎え7名での活動になりました。子供の人数が減り、低学年が半分を占める中、大変になるだろうと心配しておりました。しかし、実際は高学年の子が低学年の子を気にかけてサポートしてくれたり、低学年の子が積極的に資源の運搬をしてくれたりと、スムーズに回収する事ができました。参加してくれた子供達のチームワークとパワーは想像以上にすばらしく、とても助かりました!!

ご協力頂いた皆さん、お忙しい中大変だったと思います。今年度も行事を通して、子供達の繋がりをより一層深めて

いけたらと思っております。

犀北第二地区の皆さん、日頃から育成会へのご協力ありがとうございます。これからも子供達を温かく見守っていただけますようお願い致します。



今後の公民館行事

(予定)

- 10月6日(日) マレットゴルフ大会
- 10月13日(日) 安茂里地区スポーツ教室
- スポーツ吹き矢
- 少年・少女サッカー教室
- 少年・少女テニスボール教室
- 室
- 12月8日(日) しめ縄づくり講習会
- 1月 どんど焼き
- 人権啓発研修会
- 2月 館報「こむらさき」発行

編集後記

第1号の発刊が平成11年5月15日、約25年の月日を経て、今回の「こむらさき」の発刊が第50号の節目となります。第1号の編集後記にて館報名「こむらさき」の由来が掲載

されておりましたので、ご紹介いたします。

(以下 記事抜粋)
 団地の南の犀川沿いに「コムラサキの森」という自然観察緑地が有るのをご存知でしょうか？めずらしい習性を持つコムラサキという蝶が群生するこの一帯を守るため、民間の「水辺の会」と長野市・建設省が共同で整備している森です。

美しい蝶々が自然の中に集まり、「仲良く共同生活をする姿」は犀北第二団地の目指すところと思います。

館報「こむらさき」にはこのような由来があることを知り、これまで受け継がれてきた公民館活動を「仲良く共同生活をする姿」としてこれからも伝えていければと思います。

令和6年度も様々な行事を予定しております。今後も、公民館活動にご理解、ご協力の程よろしく願いいたします。